

ファイナフレックス®-Eとは？

ファイナフレックス®-Eは、環境問題に対する意識の高まりを受け開発された安全性が高く、耐熱性に優れた生体内で溶解性を持つ繊維です。化学組成として、シリカ質、マグネシア質、カルシア質を主成分としております。

断熱材・シール材・パッキング材・吸音材などとして、鉄鋼をはじめとし、非鉄、石油化学、窯業など幅広い分野で使用できます。

※RCC Ltd.(スイスの試験機関)における生体蓄積性試験にて生体内での繊維蓄積性が低いことが確認された、安全性を高めた製品です。

[RCC 証明書 Number : 847117, 847118]

※EU指令97/69/ECのNote Q(適用除外)に該当していることが確認されています。

特長

- 安全性を高めた、生体溶解性繊維です。
- 耐熱性に優れています。
- 低熱伝導率ですので、優れた断熱効果を発揮します。
- 低蓄熱量ですので、炉壁への蓄熱損失を低減できます。
- 熱衝撃性に優れています。
- 軽量ですので、取り扱いが簡単です。

用途

- 一般家電用断熱材、保温材
- 工業用耐火断熱材(ライニング材、バックアップ材)
- 自動車部品の断熱材

製品取り扱い上の注意事項

取り扱いなどにつきましては、労働安全衛生法および粉じん障害防止規則に従ってください。

多量にファイバーを吸入すると健康を損う恐れがありますので、下記の注意事項を守ってください。

なお、取り扱い上の労働衛生に関する詳細な情報は、製品安全データシート(MSDS)または当社ホームページをご覧ください。

- 1.粉じんが発散するのを防止するために、屋内の取り扱い作業場所には、局所排気装置などの対策を講じてください。
- 2.粉じんの発散を防止することができない場合には、防塵マスクを着用ください。
- 3.必要に応じて、防塵眼鏡、保護手袋を着用ください。
- 4.作業衣などに付着した場合は、飛散ないように取り除いてください。
- 5.取り扱い後は、うがいおよび手洗いを励行してください。
- 6.廃棄する場合は、プラスチック袋などの袋に入れて“廃棄物に関する法律”に基づき、「ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず」として、適切に処理してください。

【使用上の注意事項】

- 1.蒸気、水と接する条件下では繊維の強度が低下する恐れがありますので、同条件下での使用の場合はご相談ください。
- 2.1100℃の高温下でアルミナ、ニクロム線と接触する条件下では、本製品と反応する可能性がありますので、同条件下での使用の場合はご相談ください。

【その他の注意事項】

ファイナフレックス-E ファイバーを加熱した後、生理食塩水に対する溶解性を試験したところ、およそ800℃以上の加熱から溶解性が徐々に低下する可能性があります。

TOMBO No.5610

ファインフレックス®-E バルクファイバー

ファインフレックス-E バルクファイバーは、シリカ-マグネシア-カルシア系の生体溶解性繊維が集合し、綿状になったものです。柔軟性と耐熱衝撃性に優れています。

■用途

- 各種窯炉の天井、炉壁の断熱用充填材
- 各種窯炉の天井、炉壁の膨脹代充填材
- 各種窯炉の膨脹継手のパッキング材

■品質特性

項目		品質特性
色調		白
平均繊維径 (μm)		4
最高耐熱温度 (°C)		1260
化学成分 (%)	SiO ₂	76
	MgO + CaO	22
	その他	2

※上記数値は実測値であり規格値ではありません。

■標準寸法

入数	10kg/ポリ袋



TOMBO No.5620

ファインフレックス®-E ブランケット

ファインフレックス-E ブランケットは、ファインフレックス-E バルクファイバーを連続的に積層し、ブランケット状に成形し、ニードルパンチ処理したものです。

■用途

- 一般断熱材
- 窯炉の天井、炉壁の断熱ライニング材、バックアップ材
- 炉内各部の膨脹代充填材

■品質特性

項目		品質特性	
密度 (kg/m ³)		100	130
加熱収縮率	1100°C × 24hr	1.3	

※上記数値は実測値であり規格値ではありません。

※密度160品に関してはお問い合わせください。

■標準寸法

品 種	厚さ (mm)	幅×長さ (mm)
No.100	12.5, 25	600×1200
		600×3600
		600×7200
No.130	50	600×1200
		600×3600

※6t品など、その他サイズもお問い合わせください。

